

進路だより

(2024年度 第3号 令和6年6月11日発行)

★近年の入試環境について

今月の進路だよりでは、近年の入試環境を解説したいと思います。以下に説明する通り、近年の受験環境は、しっかりと学力をつければ希望の大学に合格できる環境であると言えます。 蔵高生には「入れる大学」に入るのではなく、しっかりと学力をつけた上で「行きたい大学」に入学し、その大学で大いに学んで欲しいと願っています。では詳しく見ていきましょう！

①18歳人口の推移

ご存知の通り、日本は少子高齢化が進んでおり、徐々に18歳人口は減少しています(図1)。今春の卒業生の人口は極端に少なかったため、現高3は昨年比約3万人増加する見込みですが、全体として18歳人口は減少の一途をたどっています。18歳人口の減少により、受験人口も年々減少する傾向にあります。

②学部学科の新設・大学入学定員の増加

一方、学部学科の新設や入学定員の増加などにより、年々大学入学定員は増加する傾向にあります。つまり、全体として入試の競争は年々緩和していると言えます。

③既卒生(浪人生)の減少

2020年以降、急激に既卒生が減少しています(図2)。既卒生は現役生に比べて勉強期間が長い分、学力(偏差値)も高いので、既卒生が減ることは現役生にとって有利です。昨年度は、浪人すると教育課程の違う世代とともに入試を受けなければならないことから、今年の既卒生は例年より少ない可能性があります。

④共通テストの志願者・受験者の減少

共通テストの志願者は年々減少しています(図3)。少子化や既卒生の減少も理由に挙げられますが、背景には思考力を問われる共通テストに対する不安や負担感があり、私大の年内入試で早く受験を終わらせたい雰囲気があるものと考えられます。それもあって、現在、全国の統計上では一般受験を利用して入学する学生数を学校推薦や総合型で入学する学生数が上回るようになりました(図4)。

⑤国公立大の志願者の減少

先述の共通テスト受験者の減少と同時に、国公立大の一般選抜の志願者数は減少傾向が続いています(図5)。特に共通テスト導入前後('20,'21)には国公立大の志願者数は大きく減少しました。一般受験で国公立大を目指すライバルが減少していると捉えてよいでしょう。

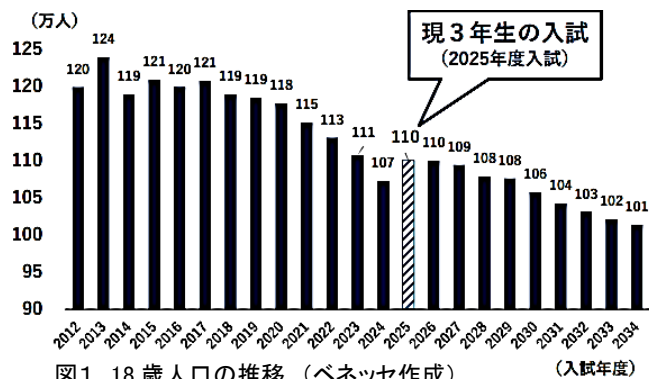


図1 18歳人口の推移(ベネッセ作成) (入試年度)

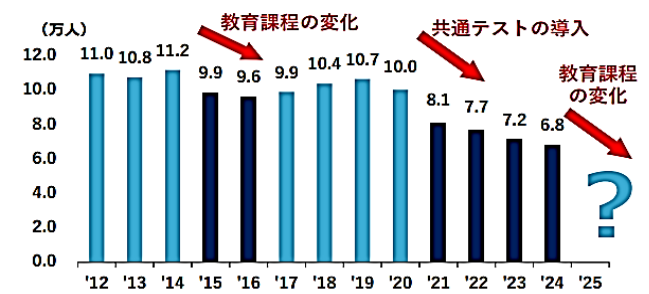


図2 共通テスト・既卒生の志願状況(入試年度) (ベネッセ作成)

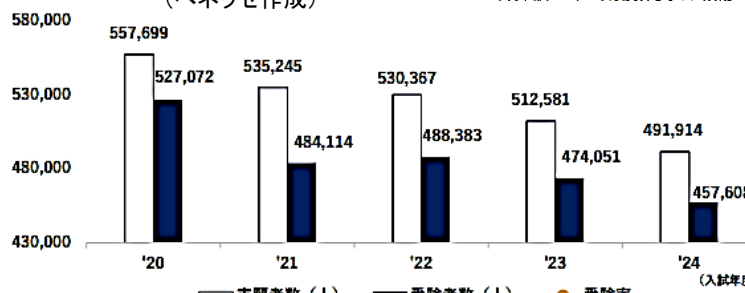


図3 共通テストの志願者・受験者の推移(ベネッセ作成)

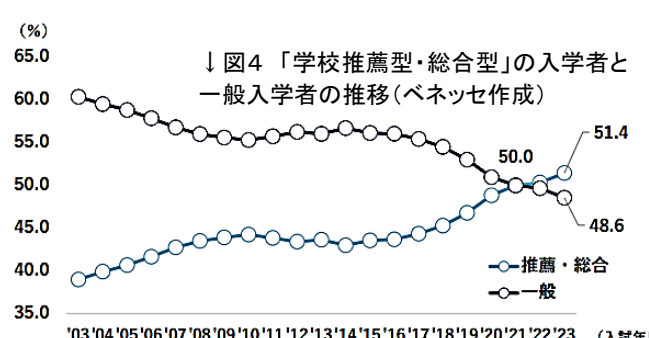


図4 「学校推薦型・総合型」の入学者と一般入学者の推移(ベネッセ作成)



図5 国公立大の一般受験の志願者数の推移(ベネッセ作成) *数値は2017年度の人数を100としたときの数値。

★ここまでのまとめ★

全国的にライバルが減っている状況！
学力をしっかりつけば、「行きたい大学」に行ける！
行きたい大学を目指さないともったいない！
途中で諦めることなく勉強し、
「行きたい大学」への進学を実現しよう！！

～2025年度入試トピックス①～ 最新の入試情報・変更点をしっかりキャッチしよう

①共通テストが新課程入試に合わせて変更！以下のような変更があります。



| 変更点・特徴 | |
|---------|--|
| 時間割 | <ul style="list-style-type: none"> ■国語 80分→90分 ■数学② 60分→70分 |
| 国語 | <ul style="list-style-type: none"> ■「実用的文章」新設（配点20点） →評論・小説・古文・漢文の配点各45点 |
| 地理歴史・公民 | <ul style="list-style-type: none"> ■必修+選択科目の出題で必修科目部分の配点は25点 ■授業等での探究の場の設定がなされた思考のプロセスを意識した出題 ■原因と結果、提言と元になる意見など、情報を適切に結びつけることが求められる問題が出題 |
| 数学 | <ul style="list-style-type: none"> ■数学①が全問必答に ■数学②で解答すべき大問が4問→6問に →数学B：数列、統計的な推測、数学C：ベクトル、平面上の曲線と複素数平面に対応した出題となり、3項目の内容の問題を選択 ■統計的な推測から仮説検定についての問題が出題 ■平面上の曲線と複素数平面からコンピュータソフトを題材に、図形の形状などを考察する問題が出題 |
| 理科 | 試作問題公表なし |
| 英語 | ■リーディングでライティングの学習場面の設定 |
| 情報 | <ul style="list-style-type: none"> ■全体として知識再生型でなく、与えられた情報から考えて解答する出題多数 ■プログラミングは大学入学共通テスト独自の日本語混じりの疑似言語を使用 |

↓昨年まで

| 1日目 | 2日目 |
|---|--|
| 2科目受験 9:30～11:40 地理歴史 1科目受験 10:40～11:40 公民 | 9:30～10:30 理科① |
| 13:00～14:20 国語 | 11:20～12:30 数学① |
| 15:10～16:30 外国語 | 13:50～14:50 数学② |
| 17:10～18:10 リスニング | 2科目受験 15:40～17:50 理科② 1科目受験 16:50～17:50 |

↓2025年度入試より

| 1日目 | 2日目 |
|---|--|
| 2科目受験 9:30～11:40 地理歴史 1科目受験 10:40～11:40 公民 | 2科目受験 9:30～11:40 理科 1科目受験 10:40～11:40 |
| 13:00～14:30 国語 | 13:00～14:10 数学① |
| 15:20～16:40 外国語 | 15:00～16:10 数学② |
| 17:20～18:20 リスニング | 17:00～18:00 情報 |

図表はベネッセ作成

②学部学科の新設・改組―抜粋― 岩手大(国)

農学部を改組し、獣医学部を新設

秋田大(国)

理工学部を改組し、総合環境理工学部と情報データ科学部を新設。

山形大(国)

社会共創デジタル学環（30人）を新設。

神戸大(国)

医学部に医療創成工学科(25人)を新設。

福井県立大(公)

恐竜学部(恐竜・地質学科 30名)を新設。



★情報系の新設・入学定員の増員―抜粋―

| 大学 | 内容 | 入学定員の変更 |
|-------|--|------------------------|
| 秋田大 | 情報データ科学部の新設 | 新設（100人） |
| 福島大 | 共生システム理工学類の増員 | 80人→120人 |
| 茨城大 | 工学部情報工学科の増員 | 80人→90人 |
| 筑波大 | 理工学群工学システム学類、情報学群（情報科学類、情報メディア創成学類）の増員 | 280人→311人 |
| 横浜国立大 | 理工学部数物・電子情報系学科 情報工学教育プログラムの増員 | 47人→70人 |
| 三重大 | 工学部総合工学科において、情報工学コースの増員および電子情報工学コース（仮称）の新設 | 増員65人→100人 新設（40人） |
| 滋賀大 | データサイエンス学部データサイエンス学科の増員 | 100人→155人 |
| 大阪大 | 工学部（電子情報工学科、応用自然科学科）、基礎工学部（電子物理科学科、システム科学科、情報科学科）の増員 | 730人→790人 |
| 奈良女子大 | 生活環境学部文化情報学科生活情報通信科学コースの増員 | 15人→35人 |
| 神戸大 | 工学部情報知能工学科を改組し、システム情報学部システム情報学科（仮称）の新設 | 107人→150人 |
| 広島大 | 工学部第二类（電気電子・システム情報系）半導体システムプログラムの新設、情報科学部情報科学科の増員 | 新設（65人） 増員155人→200人 |

図表はベネッセ作成

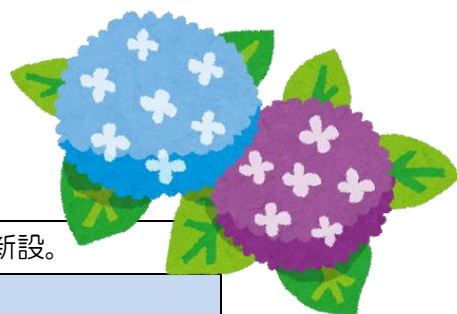
～2025 年度入試トピックス②～

③理工系での学校推薦型・総合型選抜における女子枠の新設 (2024 年度入試より一抜粋)

| | |
|----------|---------------------------------|
| 東京工業大(国) | 女子枠の総合型選抜および学校推薦型選抜(計 58 人)を新設。 |
| 金沢大(国) | 理工学域で女子枠の総合型選抜(34 人)を新設。 |
| 山梨大(国) | 工学部で女子枠の学校推薦型選抜(14 人)を新設。 |
| 熊本大(国) | 新設の情報融合学環で女子枠の学校推薦型選抜(8 人)を設ける。 |
| 東京理大(私) | 工、先進工、創域理工の総合型選抜で女子枠(48 人)を新設。 |

(2025 年度入試より一抜粋)

| | |
|---------------------|-------------------------------------|
| 福島大(国) | 共生システム理工学類で女子枠の総合型選抜(8 人)を新設。 |
| 茨城大(国) | 工学部で女子枠の学校推薦型選抜(15 人)を新設。 |
| 東京工業大(国) (東京科学大) | 女子枠の総合型選抜および学校推薦型選抜を合計 143 人に拡大。 |
| 新潟大(国) | 工学部(知能情報プログラム)で女子枠の学校推薦型選抜(5 人)を新設。 |



④個別試験の科目の変更・後期日程の縮小・その他一抜粋 詳しくは募集要項で確認すること

| | |
|------------|---|
| 宇都宮大(国) | 農学部で個別試験の英語の追加または必須への変更。 |
| 東京都立大(公) | 法、経済経営、理(数理学と物理は除く)、都市環境、システムデザイン学部(電気電子工は除く)の前期日程で個別試験に英語を追加。 |
| 東京学芸大(国) | 後期日程を 153 人→100 人に縮小。 新たに総合型選抜(募集人員 49 人)を実施。 |
| 東京科学大(国) | 東京医科歯科大と東京工業大が統合。 |
| 横浜国立大(国) | ・都市科学(環境リスク共生)で前期日程の個別試験の理科を廃止。 ・理工学部(化学・生命系)をプログラム別募集から学科一括募集に変更。 |
| 電気通信大(国) | 前期日程の個別試験で情報を選択できるようになる。 2024 年度まで: 物理、化学必須 2025 年度から: 物理、化学、情報から 2 科目を選択する |
| 名古屋大(国) | ・理学部で前期日程の個別試験で国語を廃止し、数学、理科、英語の 3 教科での選抜に変更。また、新たに総合型選抜を実施。 ・医学部医学科で前期日程の個別試験で国語を廃止。 |
| 京都大(国) | 後期日程として残っていた法学部の特色入試を、学校推薦型選抜としての実施に変更。 |
| 京都工芸繊維大(国) | 工芸科学部の一般プログラムで後期日程(74 人)を廃止。前期日程は 334 人→380 人、総合型選抜は 63 人→67 人、学校推薦型選抜は 90 人→114 人に変更。 |
| 九州大(国) | 薬学部で後期日程の個別試験の英語を廃止。共通テストと面接のみでの選抜となる。 |
| 早稲田大(私) | 社会科学部、人間科学部の一般方式を個別試験のみ→共通テスト・個別試験併用に変更。 |
| 東洋大(私) | 他大学と併願可能な学校推薦型選抜を新規実施。 |

みんなで行こう! 東北大学オープンキャンパスツアー 参加者募集中!

説明会: 6月11日(火) / オープンキャンパス参加日: 7月31日(水)

※説明会に出られなかった人も参加可能ですので、申込書をもらいに進路室(白石・大塚)まで早めに来てください。切符の手配&申込書の提出締切は 7月5日(金)となっています。



～今後の進路スケジュール～

短期・中期目標を設定し、着実に成長せよ

1年生

- 7月1日(月)～4日(木)前期期末考査 中間考査の反省を踏まえて、しっかり準備をしよう!
- 7月6日(土) ベネッセ総合学力テスト(校内・全員受験)
初めての校内模試です!しっかりと実力が発揮できるよう、必ず準備して挑みましょう。(あやふやな状態では実力がちゃんと測れない)模試の過去問を必ず解いて挑みましょう!
- 7月21日(日)～23日(火) 林間学校
- 7月24日(水) 夏季休業・夏期補講スタート
- 8月18日(日) 河合塾第2回全統模試(希望制)
上位層の多くが受験する河合模試。上位集団の中での自分の立ち位置を知るべし。難関大学を目指す人は必ず受験するように!過去問は進路室に置いてありますので相談してください。
- 9月12日(木) 模試分析会
先生方が皆さんの模試の結果を分析し、皆さんの力をより引き出すためにどうすべきか検討する日です。

2年生

- 7月1日(月)～4日(木)前期期末考査 中間考査の反省を踏まえて、しっかり準備をしよう!
- 7月6日(土) ベネッセ総合学力テスト(校内・全員受験)
今回の模試から大学の合格可能性判定が出ます。しっかり大学を調べて、志望校を決めて書きましょう。この判定が良かった人は、もっと上を目指せます。過去問を解いて、苦手を潰して…しっかり準備をして受験しよう。
- 7月22日(月) 夏季休業・夏期補講スタート
- 8月18日(日) 河合塾第2回全統模試(希望制)
上位層の多くが受験する河合模試。上位集団の中での自分の立ち位置を知るべし。難関大学を目指す人は必ず受験するように!過去問は進路室に置いてありますので相談してください。
- 9月12日(木) 模試分析会 1年生の欄と同じ

3年生

- 6月13日(木) 第1回看護医療系セミナー
看護医療系を希望する生徒向けのセミナー。心構えや入試制度、志望理由書や小論文・面接の話題にも触れます。
- 6月18日(火) 小論文ガイダンス
入試で小論文を利用する可能性がある生徒はこのガイダンスに必ず出ること。蔵高校の小論文指導の流れなどを説明します。
- 6月22日(土) 第3回国公立大セミナー
国公立大学に進学した先輩方から、具体的なアドバイスやエールをいただきます。国公立大学を少しでも考えている生徒は必ず参加すること。「文系」「理系(物理・数学)」「理系(生物・化学)」の3分野に分かれて実施します。
- 6月25日(火) 推薦等説明会【重要】15:50～@視聴覚室
学校推薦型選抜(指定校制・指定校制以外も全部)・総合型選抜などの入試制度を利用する可能性のある生徒は必ず出席すること。今後の手続きの流れを説明します。
- 7月1日(月)～4日(木) 前期期末考査
- 7月5日(金) 第1回難関私大セミナー
早慶上理を目指す生徒向けのセミナー。河合塾講師から最新の入試情報を踏まえたアドバイスをいただきます。
- 7月6日(土) 進研総合学力記述模試(校内・全員受験)
6月の模試とドッキングで判定が出ます。国公立大学は共通テスト+個別試験で合否が決まります。つまりこの2つの試験を突破する学力をつけていく必要があります。しっかり準備して、今後の課題を見出してください。
- 7月13日(土) 第1回小論文模試
- 7月22日(月) 夏季休業・夏期補講スタート
- 8月28日(水) 授業スタート・指定校一覧表公開(9/5まで)
- 9月6日(金) 学校推薦型選抜(指定校制)申込書提出締切
- 9月11日(水) 共通テスト説明会・出願準備
- 9月13日(金) 指定校制校内選考会議
- 9月17日(火) 指定校制校内選考・結果通知(担任より)

